

公益財団法人鳥取市文化財団

令和7年度事業計画

公益目的事業

1. 鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発活動を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 指定管理施設の管理事業

指定管理者として、鳥取市設置の下記指定管理施設を鳥取市と締結する指定管理基本協定書及び年度協定書に基づき維持管理する。

- ① 鳥取市歴史博物館
- ② 鳥取市因幡万葉歴史館
- ③ 鳥取市あおや郷土館
- ④ 鳥取市あおや和紙工房
- ⑤ 城下町とっとり交流館

(2) 鳥取市施設の管理運営事業

鳥取市が設置する下記施設の管理運営事業を行う。
鳥取市との委託契約に基づき管理運営を行う。

- ① 鳥取城跡・仁風閣展示館

(3) 展示開催事業

鳥取市の文化等にふれあう機会を提供し、これに対する関心や興味を喚起するため、文化・観光・産業に関する資料を活用し、常設展示、特別展示、企画展示等の展覧会を企画・立案・開催する。

(4) 教育普及啓発事業

鳥取市の文化等をより身近に感じてもらうため、外部有識者や当法人の学芸員による講演会・講座、文化・歴史・産業に関する体験学習等を企画・立案・開催する。

(5) 調査、研究、収集及び保存事業

鳥取市に関係した文化・観光・産業を広く発信するため、各種事業を展開するに当たり、その基礎となる資料の調査、研究、収集を行い、その成果を展示や体験学習に活用するとともにこれを整理保存し、蓄積していく。

(6) 施設貸与事業

上記指定管理施設の効率的な活用を図るとともに、市民等に能動的に施設を活用してもらうことで施設の魅力をさらに高めることを目的に施設の貸与を行う。

(7) 関連物品販売事業

鳥取の文化・観光・産業に関係した物品や各施設で実施する展覧会、教育普及啓発事業に関連した物品の販売を行う。

2. 埋蔵文化財の発掘調査及び整理保管を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 埋蔵文化財の発掘調査及び出土遺物の整理保管事業

鳥取市に点在する遺跡の発掘調査を実施し、発掘により出土した遺構や遺物の調査、研究、整理、保管を行い、その成果を報告書にまとめるとともに市民に還元する。

各施設の具体的な事業計画は以下のとおり。

【公益目的事業 1】

鳥取市歴史博物館（やまびこ館）

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施 設 管 理 事 業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき鳥取市歴史博物館の管理・運営を行う。
展 示 開 催 事 業	常設展示の追加・更新	通 年	常設展示室の展示更新（展示資料の入替、パネル更新）を行う。 常設展示解説シートの追加・更新を行う。 まなびのひろばの活用（学芸員の常駐、来館者対応、イベントの開催等）を行う。
	ロビー展 「第 18 回池田家墓所写真コンクール入賞作品展」	令和 7 年 3 月 22 日～ 5 月 6 日 (予定)	池田家墓所の魅力を発信するために開催される写真コンクールの入賞作品を展示する。 主催：史跡鳥取藩主池田家墓所保存会
	共催展 「ギュンター・ツォーン写真展」 (仮称)	令和 7 年 4 月 26 日～ 6 月 1 日 (予定)	ドイツ人写真家であるギュンター・ツォーンの写真展。伝統工芸士の手すき和紙製造風景や美しい鳥取砂丘の景色など鳥取の歴史・文化や風景を撮影した作品を、地元因州和紙にプリントして展示する。 主催：鳥取 2025 移りゆく風景実行委員会
	共催展 「第 64 回 麒麟のまち 鳥取市美術展 受賞作品展×放哉を書く」	令和 7 年 6 月 14 日～ 7 月 6 日 (予定)	昭和 37 年に第 1 回目が開催され、今回で第 64 回となる。本展では、本展では受賞作品を展示するとともに尾崎放哉の句碑の原書を展示する。 主催：鳥取市・麒麟のまち鳥取市美術展運営委員会
	特別展 「高砂淳二写真展～この惑星の声を聴く～」 (仮称)	令和 7 年 7 月 19 日～ 8 月 24 日 (予定)	世界中の国々を訪れ、地球そのものをフィールドに活躍する写真家「高砂淳二」の写真展。本展は、「海の声」「大地の声」「空の声」の 3 部で構成し、約 100 点の写真作品により、地球の生きる姿を表現する。 共同主催：新日本海新聞社

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	開館 25 周年記念 特別展 「鳥取池田家の 養子たち」(仮称)	令和 7 年 9 月 13 日～ 10 月 19 日 (予定)	鳥取池田家の養子たちにスポットを当て、彼らの 事績について紹介するとともに、鳥取池田家に入 った人物と縁者たち、そして彼等の実家と池田家 との交流について紹介展示する。
	共催展 「第 27 回鳥取県 児童生徒地域地 図発表作品展」	令和 7 年 11 月 1 日～ 11 月 24 日 (予定)	鳥取県内の小・中・高校生が制作した地図作品を 一堂に紹介する。 主催：鳥取県社会教育研究会
	共催展 「とっとりのお 宝おひろめ～鳥 取県指定文化財 展～」(仮称)	令和 7 年 11 月 8 日～ 12 月 21 日 (予定)	令和 6 年度に新規指定となった文化財などを広く 紹介する。当該年度で 9 回目の開催となる。 主催：鳥取県地域づくり推進部文化財局文化財課
	企画展 「鳥取市のあゆ み～明治・大正・ 昭和戦前期～」 (仮称)	令和 8 年 2 月 7 日～ 3 月 22 日 (予定)	鳥取市は、明治 22 年(1889)に市制を施行してか ら現在にいたるまで、周辺市町村との合併を経て、 平成 16 年 (2004) に現在の鳥取市域となる。 本展は鳥取市歴史博物館が所蔵する資料を中心 に、明治～大正期、昭和戦前期にかけて、地図や 写真などで本市のあゆみを紹介する。
	令和 8 年度以降 の展示準備	通 年	令和 8 年度に開催予定の特別展「古代・中世の病 と死」の事前調査を行う。
教 育 普 及 啓 発 事 業	おうちだにアカ デミー	通 年 (毎月 1 回) 第 4 日曜日 (7・8・10 月 を除く)	当館学芸員をはじめ関係機関の専門員等の調査・ 研究成果等をテーマにした講座を開催し、郷土の 歴史・文化への理解・関心をより深める。
	常設展示ギャラ リートーク	おうちだに アカデミー 開催の前に 実施	常設展示の内容を広く市民に知ってもらい、郷土 の歴史や文化について理解を深める。
	おうちだにワー クショップ 「資料にふれる」	令和 7 年 5 月 18 日 6 月 29 日 9 月 14 日 11 月 16 日 (予定)	博物館資料にまじかで触れてもらう機会を提供 し、博物館及び鳥取の歴史・文化への理解・関心 を深めてもらう。
	おうちだにワー クショップ 「地図作り教室」	令和 7 年 7 月 27 日～ 7 月 28 日 (予定)	鳥取県地域社会研究会との協働による、鳥取東照 宮や樗谿公園など館周辺の歴史・文化を題材とし た地図づくり教室。学校教育につながる社会貢献 度の高い事業である。
	おうちだにワー クショップ 「和本づくり」	令和 7 年 4 月 30 日 7 月 20 日 8 月 2 日 8 月 17 日 11 月 1 日 (予定)	紙と糸を使って、昔ながらの和本づくりを行う。 日本の文化に親しみを持ってもらう。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	おうちだにワークショップ 「古代の鏡鑄造体験」	令和 7 年 5 月 5 日 (予定)	古代の鏡を鑄造する工程を体験してもらい、古代の技術について知ってもらうとともに、博物館資料に対して親近感を持ってもらう。
	おうちだにワークショップ 「ハンコづくり」	令和 7 年 11 月 9 日 (予定)	人形アニメーション作家を講師に迎え、石材またはゴムを使って、オリジナルのハンコを作る。
	見てみよう！歴史の現場	令和 7 年度中 8 回実施 (予定)	鳥取市内に残る史跡に出向き、学芸員が解説をする。(現地集合現地解散) 日頃の調査研究の成果を市民に還元することで、郷土の歴史について理解を深めてもらう。
	城下町を歩く	令和 7 年 10 月 12 日 (予定)	鳥取市中心市街地に残る城下町の痕跡をめぐり、鳥取城下町の歴史や変遷などについて理解を深めてもらう。
	太閤ヶ平に登ろう	令和 7 年 5 月 3 日 (予定)	戦国時代の鳥取城攻めにおける羽柴秀吉の拠点となった国史跡太閤ヶ平への関心を深めてもらうため、当館から現地まで参加者と登り、解説を行なう。
	バスツアー 「鳥取市文化財団施設をめぐる」	令和 7 年 8 月 3 日 (予定)	鳥取市文化財団が管理運営する各施設をめぐり、各館の解説等を聞いていただくとともにスタンプラリーに参加してもらい、本市の歴史文化、そして文化財団施設について知っていただく機会とする。
	新春イベント 「やまびこ館に GO！！鉄道の世界にいらっしやい 2026」	令和 8 年 1 月 10 日～ 1 月 18 日 (予定)	恒例となった新春イベントとして、鉄道関係の資料等の展示を行うとともに、週末は鉄道模型車両の体験運転や常設展示室を走行するミニトレイン乗車イベントを実施する。 協力：鉄道サークル 鉄
	イベント等出展事業	令和 7 年度中 (予定)	博物館活動への理解・関心を深めてもらうため、親子連れが訪れるイベント等に出展する。
	鳥取市文化財団施設連携スタンプラリー	令和 7 年 7 月 1 日～ 9 月 30 日 (予定)	鳥取市文化財団が管理運営する施設で連携しながらスタンプラリーを実施する。夏から秋の展示やイベントの集客増を目指す。
	ミュージアムコンサート	令和 7 年度中 4 回実施 (予定)	博物館と音楽をコラボさせ、鳥取市歴史博物館を多くの方に親しんでいただくとともに、音楽愛好家の皆さんに発表の場を提供する。鳥取ブラस्पレイヤーズなどによるコンサートを開催する。
	鳥取市歴史博物館・鳥取県立公文書館共同事業 「占領期の鳥取を学ぶ会」	通 年 (毎月 1 回)	昭和 20 年(1945)～同 27 年にかけて行われた GHQ(連合国軍最高司令官総司令部)による日本占領の時期に発行された英文の軍政レポートを参加者とともに翻訳していく。
	やまびこ館クイズラリー	令和 7 年 ゴールデンウィーク 期間中 (予定)	常設展示や開催中の企画展等に関するクイズラリーを実施する。展示内容について楽しみながら理解を深めてもらうことを目標とする。成績優秀者には景品を進呈する。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	まちかど化石探検隊	令和 7 年度中 夏季実施 (予定)	館内の壁にある化石を見学する。 共催：鳥取県立博物館
	鳥取城フォーラム 2025	開催時期未定	鳥取城をテーマにしたシンポジウムを開催し、日頃の調査研究の成果を市民に紹介する機会とする。 共催：鳥取市教育委員会
	博物館年報	通 年	令和 6 年度の博物館活動を冊子にまとめ、報告する。
	出前ミュージアム講座	通 年	戦国時代の鳥取城攻めや鳥取の災害などの講座を準備、市内の公民館や小・中学校などに赴き講演を行う。
	パネル・ミュージアム事業	通 年	戦国時代の鳥取城攻めや鳥取の災害などの巡回可能な展示パネルを制作、公民館等へ貸し出す。
調査・研究 収集・保存 事業	資料整理	通 年	館蔵資料の整備・目録化及びデジタル化を進める。
	流通図書・古書購入	通 年	市民からの問い合わせへの対応や、博物館活動の企画・立案、情報収集に必要な図書および古書を購入・整備する。
	データベース構築	通 年	館蔵資料の活用強化を図るため、現在は台帳で管理している館蔵資料についてデータベースの構築を行う。
	館蔵資料の修復・保存	通 年	館蔵資料の保存・活用のため、劣化・損傷している資料の修復・修繕並びに資料の有効活用に資する対応を行う。ただし、寄託資料は対象外とする。
	IPM メンテナンス	通 年	主に清掃・温湿度調整などの環境管理と薬剤などを用いた防除を組み合わせ文化財に加害する害虫をなくし、カビによる文化財への目に見える被害を防止する。
	継続調査	通 年	博物館活動全般についての調査・研究。常設展示運用のため、因幡地方の歴史・文化の調査を継続的に実施する。
	準備調査	通 年	次年度以降の展覧会開催を視野にいたした将来的な事業の企画・立案等のため、準備調査を行う。令和 9 年度以降に開催予定の展覧会の準備調査などを行う。
	館蔵資料の写真撮影・デジタル化	通 年	資料の二次利用（図版等）、劣化防止、情報公開に努めるため、館蔵資料を記録（写真撮影）及びデジタル化して利用の便を図る。
	研修参加	通 年	各種研修に参加し、学芸員の資質向上や知識習得を図る。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	資料購入	通 年	「寄贈」や「寄託」では入手しにくい資料を資料収集の一環として購入し、博物館活動の基本である資料の整備・充実を図る。一定額以上の資料購入にあたっては、資料評価委員会の開催を要請し、協議検討を行う。
施 設 貸 与 事 業	研修室の貸出	通 年	会議・研修・勉強会等のために研修室の利用を希望する団体等に対し貸出をする。
関 連 物 品 販 売 事 業	ミュージアムショップの運営	通 年	・当館の展覧会図録、オリジナルグッズ、歴史関連書籍、鳥取市ゆかりの民芸品等を来館者に販売する。図録やオリジナルグッズの一部は、インターネットショッピングモール「とっとり市」でも販売する。展覧会開催期間は、関連書籍や関連商品を期間限定で販売する。 ・イベントに応じて図録や書籍、オリジナルグッズ等を館外で販売する。 ・オリジナルキャラクターを使用した商品や御城印に関連する商品、「鳥取城攻め」に関連する商品の販売を促進する。

鳥取市因幡万葉歴史館

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき鳥取市因幡万葉歴史館の管理・運営を行う。
	受託事業	通 年	国府史跡ネットワーク案内広場の維持・管理を行う。
展示開催 事業	常設展示	通 年	万葉歌人大伴家持の紹介をはじめ、万葉・王朝時代の歴史文化、因幡国庁を中心とした古代因幡の歴史や麒麟獅子頭等の民俗芸能を紹介する。
	麒麟獅子舞常設 展示	令和 7 年 4 月中旬～ 7 月下旬 (予定)	日本遺産で国指定無形民俗文化財の麒麟獅子舞について展示紹介する。
	企画展 「近世の絵図を 楽しむ」(仮称)	令和 7 年 8 月上旬～ 9 月下旬 (予定)	『因幡民談記』『因幡志』などに記された絵図のうち、国府町を中心にパネルで紹介する。
	企画展 「いわたさいこ 植物画展」(仮称)	令和 7 年 10 月中旬～ 11 月下旬 (予定)	カルチャー教室でボタニカルアートの講師をしている「いわたさいこ」氏の植物画を展示する。
	企画会 「カルチャー教 室生徒作品展」	令和 8 年 3 月上旬～ 3 月下旬 (予定)	令和 7 年度因幡万葉歴史館カルチャー教室の受講生の作品を展示する。
	巡回展 「彼岸花の里俳 句・フォト俳句コ ンテスト作品展」	令和 7 年 9 月上旬～ 10 月上旬 (予定)	万葉植物の彼岸花や古代を連想する作品を展示する。 主催：米子市文化財団 上淀白鳳の丘展示館
	巡回展 「第 18 回池田家 墓所写真コンク ール作品展」	令和 7 年 12 月中旬～ 令和 8 年 2 月上旬 (予定)	池田家墓所の写真コンクールの作品展覧会。 万葉歴史館への入館者には池田家墓所見学者も多く、国府町に所在する史跡の活用、周知活動の一環として開催する。 主催：史跡鳥取藩主池田家墓所保存会
	ロビー展示	通 年	エントランスホールを利用して、万葉集や国府町等をコンセプトとした展示を行う。また、市民ギャラリーとしても利用する。
	次年度以降の展 示準備	通 年	次年度以降の展示・イベント・普及事業の企画、立案を行うとともに、鳥取市歴史博物館や他施設、関係機関との連携、協力をして調査研究、調整を行う。
教育普及 啓発事業	万葉集講座 (仮称)	令和 7 年度 年 4 回 (予定)	現存する日本最古の歌集「万葉集」を初心者にも分かりやすく解説する。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	体験講座 「万葉人に変身！万葉衣装体験」	令和7年 GW期間 2日間 (予定)	新緑の季節に万葉衣装を着て館内や庭を巡る。撮影可能場所で記念写真を撮って楽しんでいただく。
	体験講座 「まが玉づくり」	令和7年 GW・夏休み 期間 (予定)	古代より厄除けやお守りとして身につけられていた勾玉を作り、完成後は身につけて記念写真撮影を行う。 万葉集の時代を感じ興味を深める。
	体験講座 「まんれき！クイズラリー」	令和7年 GW・夏休み 期間 (予定)	館内及び万葉と神話の庭をじっくり見学しながら万葉歴史館が用意したクイズを解いてもらい、万葉歴史館や万葉時代の素晴らしさを再認識する。
	体験講座 「草木染め工房」	令和7年 7月・8月 (予定)	万葉時代にも行われていた草木染めの体験学習講座を行う。身近な植物を染料にして、布に絞りを入れて染める。
	体験講座 「万葉アートフラワー教室」 (仮称)	令和7年 8月 (予定)	布をカットし染色したものを使って、本物そっくりの繊細な万葉集ゆかりの花を作る。
	万葉かな書道教室	令和7年 12月 (予定)	万葉歌をかな書道で書く講座。万葉集を楽しみながら学ぶ。
	第25回因幡の傘踊りの祭典	令和7年 9月中旬 (予定)	県東部の傘踊りや手笠踊りの団体などが、「因幡の傘踊り」の発祥の地に一堂に集い豪華に競演する。傘踊り体験コーナーを行う。
	雅楽・舞楽の宴	令和7年 10月19日 (予定)	日本の宮廷音楽である雅楽。オーケストラのような編成で演奏する「管弦」と舞をともしう「舞楽」を披露する。
	第26回万葉集朗唱の会	令和7年 10月19日 (予定)	大伴家持が詠んだ歌470余首を参加者全員が思い思いにリレー方式で歌い継ぐ。万葉食の出店や茶席、地産地消コーナーを設置する。
	第26回旧正月万葉茶会	令和8年 2月15日 (予定)	万葉集最後の歌が詠まれた旧正月に、大伴家持の歌が書かれた茶碗で抹茶を振る舞い、旧正月を祝う。
	カルチャースクール事業	通 年	天平ろまんホールにて、ボタニカルアート・水彩画・パッチワーク・短歌・俳句・竹細工・ヨガ整体などのカルチャースクールを開催する。また、新規事業の企画を随時行っていく。
	ボランティアの受入	通 年	案内、庭木剪定、生け花等様々な分野のボランティアを受入れ、市民活動の支援を行う。
	中学生職場体験の受入	令和7年 5月～6月 (予定)	市内中学校2年生の「わくわく体験学習」の生徒を受入れ、体験を通して社会への認識を深める学習を支援する。
	因幡万葉歴史館万葉集朗唱の会実行委員会事務局事業	通 年	「因幡万葉歴史館万葉集朗唱の会実行委員会」の事務局として、万葉集に親しみ理解を深める取り組みを行うとともに、万葉のふるさととしての地域づくりを推進していく。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	国府町因幡の傘踊り保存会出演依頼取次窓口事業	通 年	「国府町因幡の傘踊り保存会」への出演依頼を受けて調整をし、伝統芸能の保存・継承を促進するとともに、地域の活性化を図る。
	いなば国府ガイドクラブ取次窓口事業	通 年	「いなば国府ガイドクラブ」のボランティアガイドの紹介や取次窓口を行い、活動の助力となることで国府町の観光振興を図る。
調査・研究 収集・保存 事業	調査・研究	通 年	万葉集、大伴家持、伊福吉部徳足比売および国府町ゆかりの歴史や人物・民俗、因幡地方の古代・中世史、館蔵資料の調査・研究を継続して行う。
	収集・保存	通 年	各事業の企画・立案や、情報収集に必要な書籍や資料を収集し、整理・保存する。 寄託・寄贈資料等の受入を行い、資料の収集・保存を行う。
施設貸与 事業	施設貸与	通 年	天平ろまんホール、伝承館等施設の貸し出しを行う。
	展示室貸与	通 年	民俗展示室、企画展示室を貸し出し、文化活動の展覧会及び発表会に活用する。
関連物品 販売事業	ミュージアムショップの運営	通 年	万葉に関する商品や鳥取市の文化・観光・産業に関連した物品の販売を行う。 来館者の憩いの場として、喫茶業務を行う。

鳥取市あおや郷土館

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施 設 管 理 事 業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや郷土館の管理・運営を行う。
展 示 開 催 事 業	常設展示	通 年	山陰海岸ジオパークの最西端の拠点施設として「ジオパークとは」「青谷町内のジオサイト」等についてパネル・映像等で紹介する。拠点施設として、研修や情報共有会等に参加する。
	企画展 旧青谷町合併 70 周年 「旧青谷町役場・青谷町中央公民館所蔵美術品・写真展」(仮称)	令和 7 年 4 月 19 日～ 5 月 18 日 (予定)	令和 7 年(2025)は、旧日置村が合併して、鳥取市に合併前の旧青谷町となって 70 周年である。かつて旧青谷町役場や旧青谷町中央公民館にあり、現在鳥取市あおや郷土館に移管されている美術品や写真等を通じて、鳥取市合併までのあゆみを紹介する。
	共催展 「あおや文化まつり 2025」	令和 7 年 5 月 31 日～ 6 月 29 日 (予定)	地域文化活動の拠点としての位置づけから、青谷町文化協議会に所属する団体・個人による作品を展示する。団体によるワークショップも開催する。 主催：青谷町文化協議会
	企画展 「戦後 80 年 戦争を知らない人たちに」(仮称)	令和 7 年 7 月 12 日～ 8 月 24 日 (予定)	令和 7 年(2025)は、アジア・太平洋戦争終戦から 80 年の節目の年である。戦争を経験した人びとが残した記録や写真を展示し、戦争を知らない世代へその一端を伝える展覧会を開催する。
	共催展 「あおいちギャラリー2025」(仮称)	令和 7 年 9 月 6 日～ 9 月 28 日 (予定)	青谷町内で活躍する作家・グループ及び町内保育園児と小・中学校児童による作品展示や会場内での各種体験教室を行う。青谷地域にぎわい創出事業として 8 年目の開催で、団体によるワークショップも開催する。 主催：青谷地域にぎわい創出実行委員会
	企画展 「郷土のカメラマンによる写真展 2025」	令和 7 年 10 月 4 日～ 10 月 26 日 (予定)	開館以来継続している、鳥取市気高・青谷・鹿野地域在住の写真愛好家が撮影・制作した写真作品を展示する。毎年テーマを設定し、募集する。出品者の関心も高く、創作活動の励みとなっている。
	企画展 「鳥取藩絵師が描いた花鳥風月」(仮称)	令和 7 年 11 月 1 日～ 11 月 30 日 (予定)	鳥取市気高町在住の個人が所蔵する鳥取藩絵師の作品(屏風・軸)を展示する。自然の美しい風物を題材とした絵を展示し、藩絵師たちが描く花鳥風月を楽しんでもらう機会とする。
	共催展 「第 17 回青谷高等学校授業作品展」(仮称)	令和 7 年 12 月 13 日～ 12 月 28 日 (予定)	青谷高校と連携し、授業の成果である美術・工芸作品を展示発表することで学校、地域の連携を図るとともに、生徒の今後の学習意欲を高める一助とする。 主催：鳥取県立青谷高等学校
	企画展 「第 21 回鳥取市児童生徒交流絵画展」	令和 8 年 1 月 10 日～ 2 月 8 日 (予定)	鳥取市気高・鹿野・青谷町の小・中学校児童生徒、及び県立青谷高等学校美術部生徒の制作した絵画作品を広く展示、紹介し市民が地域の子どもの創作活動の成果に接する機会を設ける。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	企画展 「あおやのあん なとこ・こんなと こ Part2」～鳥取 市青谷町青谷地 区の魅力～ (仮称)	令和 8 年 2 月 21 日～ 3 月 22 日 (予定)	前年度に実施した青谷見どころマップ作成事業の 成果をもとに、青谷地区の日置川以西(旧青屋村・ 井手村・長和瀬村)の自然・歴史・文化を資料や パネル等で紹介する。
	次年度以降の展 示準備	通 年	次年度以降の展示・イベント・普及事業の企画、 立案を行うとともに、調査研究、関係機関との調 整を行う。
教 育 普 及 啓 発 事 業	体験イベント 「エコクラフト でかご作り」(仮 称)	令和 7 年 GW 期間 1 日	エコクラフトを使用し、かごを製作する。
	体験イベント 「組紐づくり」 (仮称)	令和 7 年 GW 期間 1 日	亜麻糸を使って組紐を製作する。
	体験イベント 「ジェルキャン ドルで青谷の海 を作ろう！」	令和 7 年 夏休み期間 中	山陰海岸の鳴り砂(鳴らなくなった砂)を利用し て、貝殻やビー玉などを入れ、ジェルキャンドル で青谷の海を表現する。
	体験イベント 「貝殻でウイン ドチャイムを作 ろう！」	令和 7 年 夏休み期間 中	山陰海岸の貝殻やビーズを使用し、ウインドチャ イムを製作する。
	体験イベント 「貝殻でドアプ レートを作ろ う！」	令和 7 年 夏休み期間 中	山陰海岸の貝殻やビーズ、色砂を使って、オリジ ナルのドアプレートを製作する。
	体験イベント 「動物ポンポン づくり」	令和 8 年 1 月 10 日～ 2 月 9 日	毛糸を使って動物を作るワークショップ。児童生 徒絵画展期間中の 5 日間実施する。
	展覧会関連事業 「ミュージアム コンサート」(仮 称)	令和 7 年 10 月	「郷土のカメラマンによる写真展 2025」展の期間 中に、ミュージアムコンサートを開催する。
	展覧会関連事業 「あおや見どこ ウォークⅡ」	令和 7 年 展覧会開催中	「あおやのあんなとこ・こんなとこ Part2」展の 開催期間中に、日置川以西の青谷地区(旧青屋村・ 井手村・長和瀬村)の見どころを散策する。
	令和版ひおき見 どころマップづ くり	通 年	青谷町各地区に残る文化財、歴史、文化について 地域の中から掘り起こす。本年度は、日置地区の 調査を行い地域の活性化につなげる。
	ジオガイド養成 講座	令和 7 年 6 月～ 令和 8 年 2 月 計 3 回 (予定)	山陰海岸ジオパークの魅力を伝えるボランティア ガイドを養成するため講座を開設する。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	出前講座	通 年	学校・団体等からの講演会・体験学習等の要望に応え、出前講座を実施する。 青谷高校「青谷学」 山陰海岸ジオパーク現地見学 など
	わくわく体験学習受入	令和 7 年 5 月（予定）	青谷中学校 2 年生生徒を受け入れ、博物館事業の体験を通して、社会への認識を深めてもらう。
調査・研究 収集・保存 事業	調査・研究	通 年	郷土の偉人、郷土資料等の調査を実施し、次年度の展示へつなげる。
	館蔵資料の整理・確認	通 年	収蔵資料の再整理・確認、貸出を行う。
関連物品 販売事業	ミュージアムショップの運営	通 年	あおや郷土館に関する図書及び財団刊行物などの関連商品の販売を行う。 以前開催した展示会の作家による作品等を委託販売する。

鳥取市あおや和紙工房

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施 設 管 理 事 業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや和紙工房の管理・運営を行う。
展 示 開 催 事 業	常設展示	通 年	古来の和紙の製法、道具、和紙の現在・未来などの展示を行う。また、体験工房において、流し漉きなど和紙の伝統技術の実演を随時行う。
	企画展 「夏の思い出 BY Miki - mouri 展」(仮称)	令和 7 年 4 月 26 日～ 6 月 15 日 (予定)	鳥取市青谷町出身のイラストレーターである毛利みき氏による夏の思い出を中心としたイラスト作品展を開催する。
	企画展 「折り紙展～あ りさんの立体折 り紙の世界へよ うこそ～」(仮称)	令和 7 年 7 月 5 日～ 8 月 31 日 (予定)	美濃手漉き和紙職人でありながら、若き折り紙作家でもある有澤悠河氏による唯一無二の立体折り紙の作品展を開催する。
	企画展 「ちぎり絵～和 紙の愉しみ X～ 展」 (仮称)	令和 7 年 9 月 20 日～ 11 月 16 日 (予定)	がんぴ舎(全国ちぎり絵サークル)の協力のもと、テーマ性を持たせた作品を選抜して展示するちぎり絵の作品展を開催する。
	企画展 「第 21 回鳥取書 道 女 流 選 抜 展 青谷展」	令和 7 年 12 月 6 日～ 12 月 21 日 (予定)	各社中から選抜された鳥取県東部を中心に活躍する女性書道家たちによる書の作品を展示する。
	企画展 「第 22 回因州和 紙あかり展」	令和 8 年 1 月 17 日～ 3 月 22 日 (予定)	和紙あかり作品の全国公募展。鳥取県特産の因州和紙など使用したあかり作品、オブジェなどの照明作品を展示する。
	ロビー展示	通 年	鳥取県指定無形文化財「因州青谷こうぞ紙」に関する資料や因州和紙に関連した創作活動などの発表の場として、エントランスホールにおいて随時展示を行う。
	次年度以降の展 示準備	通 年	次年度以降の展示・イベント・普及事業の企画、立案を行うとともに、調査研究、関係機関との調整を行う。
教 育 普 及 啓 発 事 業	「紙すき体験」	通 年	紙すき体験、紙すき体験で作った和紙を使ったランプシェード作りをはじめ、いろいろな和紙(加工)体験メニューを提供する。
	「染め和紙体験」	通 年	因州和紙を使用して折染め体験を行う。
	体験イベント 「衝立づくり」 (仮称)	令和 7 年 5 月～6 月 (予定)	和紙加工体験として和紙の衝立づくりを行う。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	体験イベント 「和紙アクセサ リーづくり」 (仮称)	令和7年 9月～10月 (予定)	因州和紙を使ってアクセサリーを作成する。
	体験イベント 「万華鏡づくり」 (仮称)	未 定	因州和紙を使って万華鏡を作成する。
	体験イベント 「あおや歳時記」 (仮称)	未 定	季節にちなんだ貼り絵づくりを行う。
	展覧会関連事業 「ギャラリート ーク」(仮称)	展覧会開催 期間中	企画展「夏の思い出 BY Miki-mouri 展」(仮称) 開催期間中に、講師によるギャラリートークを行う。
	展覧会関連事業 「立体折り紙体 験」(仮称)	展覧会開催 期間中	企画展「折り紙展」(仮称) 開催期間中に、講師の 指導のもと因州和紙を使用した立体折り紙体験を 行う。
	展覧会関連事業 「ちぎり絵体験」 (仮称)	展覧会開催 期間中	企画展「ちぎり絵展」(仮称) 開催期間中に、講師 の指導のもと因州和紙を使用したちぎり絵体験を 行う。
	展覧会関連事業 「ランプシェー ドづくり」(仮称)	展覧会開催 期間中	企画展「因州和紙あかり展」開催期間中に、灯り 作家の指導のもと木と和紙を使ったランプシェー ドを作成する。
	体験イベント 「卒業証書づく り」(仮称)	令和7年 10月～12月 (予定)	鳥取県東部にある小学校を対象に卒業証書づくり を行う。
	「わくわく体験 学習受入れ」	令和7年 5月(予定)	青谷中学校2年生の「わくわく体験学習」を受け 入れ、体験を通して社会への認識を深める学習を 支援する。
	「後継者育成事 業」	通 年	鳥取県・鳥取市・鳥取県因州和紙協同組合とも連 携し、因州和紙の製作技術を伝承する後継者の育 成に取り組んでいく。
	「因州青谷こう ぞ紙手すき和紙 保存会活動支援・ 共同事業」	通 年	ユネスコ無形文化遺産登録を目指す因州青谷こう ぞ紙手すき和紙保存会との協力・共同の活動を通 じて、登録へ向けた活動を支援する。
施 設 貸 与 事 業	研修室等貸出	通 年	会議・研修等のために研修室等の利用を希望する 団体等に対し、研修室・多目的ホールの貸出を行 う。
	施設備品の貸出	通 年	和紙業者・和紙組合等へ体験工房設置機材（断裁 機・ビーター、ホーレンビーター・スクリーン・ キャレンダー・打解機等）の貸出を行う。
関 連 物 品 販 売 事 業	ミュージアムシ ョップの運営	通 年	地元の因州和紙や和紙加工商品の販売、あおや和 紙工房オリジナル商品の製作及び販売を行う。 ホームページによる製品紹介等により、因州和紙 の魅力を広く広める。

城下町とっとり交流館

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施 設 管 理 事 業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき城下町とっとり交流館の管理・運営を行う。
展 示 開 催 事 業	企画展 鳥取県指定伝統工芸士展 「大山焼久古窯 鈴木治道作陶展」 (仮称)	令和 7 年 6 月 1 日～ 6 月 29 日 (予定)	鳥取県伝統工芸士の作品を展示し、販売する。 協力：「大山焼久古窯」 伝統工芸士 鈴木 治 道 氏
	企画展 「ゆらりん和紙あかり展」(仮称)	令和 7 年 7 月 20 日～ 8 月 4 日 (予定)	因州和紙とあかりを融合させた遊楽隣工房の作品を展示・販売する。 関連体験イベント「和紙あかりづくり体験」を夏休みに開催する。 協力：遊楽隣工房
	企画展 鳥取県若手陶芸家作陶展 「国造焼 山本花野子」 (仮称)	令和 7 年 8 月 2 日～ 8 月 31 日 (予定)	若手陶芸家の作品を展示販売する。来館者に PR し情報発信していく。 協力：「国造焼」 山 本 花 野 子 氏
	巡回展 「鳥取市歴史博物館巡回展」 (仮称)	令和 7 年 9 月初旬～ 10 月下旬 (予定)	鳥取市歴史博物館で開催した展覧会を巡回展示する。
	企画展 鳥取県若手陶芸家作陶展 「法勝寺焼松花窯 安藤愉理」 (仮称)	令和 7 年 11 月 1 日～ 12 月 14 日 (予定)	若手陶芸家の作品を展示販売する。来館者に PR し情報発信していく。 協力：「法勝寺焼松花窯」安 藤 愉 理 氏
	企画展 「BOOk クラフト 麒麟獅子&木工作品展」(仮称)	令和 7 年 12 月 20 日～ 令和 8 年 2 月 8 日 (予定)	麒麟獅子の作品と木工作品を展示販売する。 協力：Book クラフト 福 本 弘 文 氏
	企画展 「城下町とっとり大工町の歴史」 (仮称)	令和 8 年 2 月中旬～ 3 月下旬 (予定)	大工町の歴史と商店を紹介し、元大工町周辺の地図や人口の推移などパネルで展示する。江戸時代の鳥取城下を記した因幡国鳥取城廻絵図と元大工町の古絵図を展示する。
	東蔵 放哉蔵	通 年	尾崎放哉の句を鳥取市内の書家書いたものを展示する。鳥取市内に設置の放哉の句碑マップのレプリカと放哉に関する書籍を展示する。
	巡回展	通 年	財団所管施設で開催する展覧会を巡回展示する。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
教育普及 啓発事業	歳時 「端午の節句」	令和7年 4月19日～ 5月6日 (予定)	高砂屋に借用寄贈していただいた五月人形・鯉のぼり・鎧飾り・兜を2階全室に展示する。 関連イベントとして、お楽しみ会(白うさぎ一座)を開催する。
	歳時 「七夕」	令和7年 7月1日～ 8月29日 (予定)	入館者等に短冊に願い事を書いていただき、竹笹に吊るして玄関先に飾る。
	歳時 「月見」	令和7年 10月 (予定)	すすきと団子を飾り、抹茶を販売する。
	歳時 「冬至」	令和7年 12月中旬 (予定)	冬至の日に夜間開館し、2階和室を活用し和紙照明でライトアップしてヨガ教室を開催する。 併せて参加者にハーブティーを提供する。
	歳時 「正月」	令和8年 1月(予定)	お正月にちなんだ詩吟を披露し、昔の正月遊び(福笑い・かるた・百人一首等)を開催する。 協力：吟道翔風流日本吟翔会
	歳時 「節分」	令和8年 2月3日 (予定)	柊の枝・いわしの頭を串に刺したものを玄関先2ヵ所に設置し、先着50名に福豆を提供する。 併せて、喫茶室利用者にハーブティーをサービスする。
	歳時 「ひなまつり」	令和8年 2月15日～ 3月3日 (予定)	高砂屋近隣の方々から借用・寄贈されたひな人形を2階に飾りつけをする。 関連イベントとして、おはなし会(昔話)を開催する。開催期間中に喫茶室利用者においりをプレゼントする。
	庭の整備	通 年	四季の移ろいを感じていただけるように庭を整備し、フォトスポットやSNS発信などに活用する。
	季節の植物	通 年	玄関先、中庭の整備を行い、季節の植物を配置する。
施設貸与 事業	貸 室	通 年	多目的交流室(和室、板の間大・小、茶室、納戸)の施設貸出を行う。
	家財蔵	通 年	文化芸術の向上に資することを目的に、創作活動を行っている初心者に、作品の展示場として貸し出す。
関連物品 販売事業	ミュージアムショップの運営	通 年	鳥取県伝統工芸士の作品を中心に、鳥取の民・工芸品や鳥取市の文化・観光・産業に関連した物品の販売を行う。 駄菓子販売コーナーを設け昔懐かしい風景と親子連れで賑わう空間を作る。 市民の憩いの場として、軽食・喫茶の販売を行う。

鳥取城跡・仁風閣展示館

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施 設 管 理 事 業	維持管理	通 年	鳥取市との委託契約に基づき、「鳥取城跡・仁風閣展示館」、「宝隆院庭園」、「宝扇庵」の維持・管理を行う。
展 示 開 催 事 業	常設展示	通 年	仁風閣及び鳥取城跡についてパネル、映像等を通して展示する。 鳥取城復元工事の進捗状況を随時更新しながら紹介する。 今春開門する中ノ御門渡櫓門については、新たに解説パネルを追加し情報発信していく。
	段ボールクラフト「鳥取城・二ノ丸三階櫓」	令和 7 年 4 月～11 月 (予定)	段ボールクラフト『鳥取城・二ノ丸三階櫓』を借用し館内に展示する。 制作：段ボールクラフト作家 原 禎 幸 氏
	共催展 「とっとりきらめきアート展」	令和 7 年 9 月 (予定)	障がい者雇用支援月間（毎年 9 月）に合わせ障がいのある方の作品を複数会場で展示する『とっとりきらめきアート展』を開催する。 同時開催されるスタンプラリー等の関連イベントにも協力する。 主催：鳥取市教育福祉振興会
教 育 普 及 啓 発 事 業	「鳥取城跡・樹木観察と歴史講座」	未 定	鳥取城跡や宝隆院庭園の樹木について、専門家の解説を聞きながら散策し理解を深める。
	北辰・仁風閣ふれあいコラボ 「鳥取北中イベントコンサート」	令和 7 年 7 月 (予定)	鳥取市立北中学校と連携し、教職員と生徒による音楽、舞踊、茶道、華道などを展示・紹介する。
	マリオネット麒麟獅子	令和 7 年 9 月 (予定)	お城まつりの日に合わせ仁風閣表庭において、マリオネットの麒麟獅子舞を披露する。 協力：石 田 一 高 氏 福 本 弘 文 氏
関 連 物 品 販 売 事 業	ミュージアムショップの運営	通 年	国指定重要文化財「仁風閣」に関連する商品や鳥取市の文化・観光・産業に関連した物品の販売を行う。 御城印、武将合戦印の販売を行う。 中ノ御門渡櫓門の開門を記念し、4 月下旬よりプレミアム御城印を発売する。

財団広報事業

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
全 施 設 共 通 事 業	広報営業活動	通 年	鳥取市内・郡部の小・中・高校や、福祉施設及び公民館を訪問し、チラシ配布や営業活動を行う。
	ホームページ・SNS保守・管理	通 年	財団ホームページ及び Facebook の保守・管理を行う。
	各種広告	通 年	日本海新聞、高速道路サービスエリア・道の駅、鳥取駅前地下道など各広報媒体を活用して施設のPR活動を行う。
	各種協賛	通 年	しゃんしゃん祭りや池田家墓所写真コンクールなどの展覧会、イベントへの協賛を行う。

【公益目的事業 2】

鳥取市埋蔵文化財センター

(1) 埋蔵文化財発掘調査の受託

事業名	原因者	調査内容	契約額(千円)	備考
鳥取市内遺跡 発掘調査事業	鳥取市	試掘調査事業 調査面積 300 m ² 整理・報告書作成	9,004	試掘調査
発掘調査資料 整理事業	鳥取市	資料整理事業 市内既発掘調査諸記録の整理	4,136	継続事業
鳥取城下町遺跡 (乾家屋敷跡) 発掘調査事業	最高裁判所 事務総局 経理局営繕課	鳥取地方裁判所庁舎建替事業 整理・報告書作成	29,389	継続事業
合 計	—	調査面積 300 m ² 報告書作成 1 遺跡分	42,529	

(2) 鳥取市埋蔵文化財センター管理運営補助事業

事業名	受託者	事業内容	交付額(千円)	備考
埋蔵文化財発掘 調査管理運営補助	鳥取市	・埋蔵文化財に関わる発掘調査事業の立案、管理 ・埋蔵文化財に関わる資料の保存・整理 ・埋蔵文化財の公開、活用、教育普及活動	2,894	

(3) その他事業

- ①わくわく体験学習の受け入れ
- ②資料調査等への対応
- ③資料貸出等への対応